

2026 年 7 月 吉日

看護部（局）長 様
施設長 様
会 員 各 位

公益社団法人神奈川県看護協会
横須賀支部長 鈴木 由美子

2026 年度 神奈川県看護協会横須賀支部
「第 43 回看護・介護実践報告会」演題募集（ご案内）

日頃より、当支部活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2026 年 11 月 14 日（土）に「看護・介護実践報告会」を開催いたします。

つきましては、日頃の看護・介護の実践報告をこの機会に発表していただきたく演題を募集いたします。応募の詳細は、別紙「看護・介護実践報告会要綱」および「抄録原稿作成の手引き」をご覧ください。多数の演題のご応募をお待ちいたしております。

演題申込締め切り 2026 年 8 月 24 日（月）9：00 まで（厳守）

※裏面の演題申込書を、下記担当者までメールにてお申し込みください。

9 月 18 日（金）17：00 までに採否通知が届かなかった場合は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

衣笠病院

看護部 山崎 真奈美

TEL：046-852-1182（代）

E-mail：m.yamasaki@kinugasa.or.jp

2026 年度 神奈川県看護協会横須賀支部

「第 43 回看護・介護実践報告会」 演題申込書

施設名：_____

担当者：_____ 連絡先：_____

1. 演題申し込み

	演題名	発表者名	職種	県看護協会 会員・非会員の別 (いずれかに○をつける) 会員 or 非会員
1				会員 or 非会員
2				会員 or 非会員
3				会員 or 非会員

2. 発表形式

口演

※ 会場にて発表していただきます。

演題申込締め切り 2026 年 8 月 24 日 (月) 9 : 00 まで (厳守)

下記担当者までメールにてお申し込みください。

【問い合わせ先】

衣笠病院

看護部 山崎 真奈美

TEL : 046-852-1182 (代)

E-mail : m.yamasaki@kinugasa.or.jp

2026 年度 神奈川県看護協会横須賀支部 第 43 回看護・介護実践報告会要綱

1. ねらい

- 1) 臨床実践における探究心を深め、理論的に検証する能力を養う。
- 2) 看護・介護実践の意義を理解し、専門職業人の資質向上を図る。
- 3) 看護・介護実践での成果を看護の場でケアに活かす。
- 4) 地域との交流を図る場とする。

2. 日時：2026 年 11 月 14 日（土）13：30～17：00

3. 会場：横須賀市生涯学習センター（まなびかん）

※詳細につきましては、後日案内いたします。

4. プログラム：後日案内いたします。

5. 演題について

- 1) 看護系・介護系から演題を募集します（10 題）
- 2) 発表形式：口演
- 3) 演題の選考について：「看護研究における倫理指針」（日本看護協会）を参考に発表内容を検討した上で選考します。演題の採否は 9 月 18 日（金）までに通知いたします。尚、期日までに通知がない場合は下記にご連絡ください。

6. 演題の申込と抄録作成について

- 1) 演題の申込は別紙申込書にて、お願いいたします。
- 2) 抄録の原稿の作成は「抄録原稿作成の手引き」を参照してください。
- 3) 締切日：2026 年 8 月 24 日（月）9：00 まで（厳守）

※演題申込書及び抄録の原稿は下記宛てにメールにてお願いいたします。

※演題申込書は協会ホームページの支部活動からダウンロードしてください。

7. 非会員の方は、参加費として事前に、¥2,200 を徴収させていただきます。

神奈川県看護協会ホームページ内、研修申し込みサイトより申し込みをしていただきますようお願いいたします。

*看護・介護の枠を超えて実践を発表する場ですので会員・非会員に関わらず、多数の演題の申し込みをお待ちしております。

【問い合わせ先】

衣笠病院

看護部 山崎 真奈美

TEL：046-852-1182（代）

E-mail：m.yamasaki@kinugasa.or.jp

抄録原稿作成の手引き

I. 記載形式

【形式】

はじめに

- なぜこのような研究に取り組んだかの動機、意識、問題の背景、問題設定の理由など、このテーマを選択した理由を説明する
- このテーマに関係する先行研究の紹介
- 自分との研究の関係
- 研究の目的・仮説を明快にわかりやすく述べる。「どのような立場から、だれを対象に、何を、どこまで、どのような方法であきらかにするのか」

I 研究方法

1. 研究期間：・・・
2. 研究対象：・・・・・・
3. ・・・・・・
 - 1) ・・・・・・
 - (1) ・・・・・・
 - ① ・・・・・・

4. 倫理的配慮

II 結果

III 考察

IV 結論または終わりに

V 引用文献

【書式】 ※必ず1枚にまとめて下さい。

1. 表題と Key word (3 つまで) は、1 段組み中央に記載する。
2. 所属施設名、発表者名、共同研究者名は、1 段組み右寄せに記載する。
3. 発表者の氏名の前に○印と発表者の氏名にふりがな (ルビ) をつける。
4. 本文：A4 横書き 2 段組み 1 枚 2000 字程度 (引用文献・図表等を含む)
5. 文字のサイズは、表題は 12 ポイント、Key word および施設名は 9 ポイント、氏名および本文は 10.5 ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角。英文・アラビア数字は半角とする。
6. 写真・図・表は、白黒の写真製版で判別できる明瞭なものであるか確認すること。
7. 余白は、上 1.8cm 下 2.0 cm 左右それぞれ 1.5 cm 以上。
8. 句読点は「。」「，」で記述する。
9. 図表はタイトルと番号をつけ、図のタイトルは下に、表のタイトルは上に表示する。
10. 単位は明確に記載する。単位以外の略字は用いない。数字を用いる場合は初めに正式名称を書き、その後省略する。例) □□□□□□□□ (以下□□□とする)。
11. 引用文献は「日本看護協会学術集会抄録原稿の作成方法」を参照に記載して下さい。
12. 必ず、Word で作成して下さい。

<記載例>

高齢者の退院調整における家族との関わり（12 ポイント）

Key word : ○○○ ○○○ ○○○ (9 ポイント)

施設名 (9 ポイント)

○^{やま}山田^{はなこ}花子 鈴木みつこ（10.5 ポイント）

I はじめに (10.5 ポイント)

近年、高齢者が退院・・・

III 考察

高齢者を抱える家族に・・・

※ 今回ご提出の抄録がそのまま「抄録集」となります。提出後の修正はできませんので、ご了承下さい。

2017. 08. 01 改訂

2023. 04. 01 更新